



安全安心だより No.20

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

子ども安全安心対策推進事業に関する事例の紹介 =通学路点検から=

【交番への協力依頼】

当センターでは、7月から、各小学校のPTAの方とともに、**防犯の観点**による、通学路点検を実施しています。

味酒小学校で、点検後に情報共有をおこなった際に、参加されたPTA会長から、「狭い道を抜け道として利用する車や自転車がが多く、交通量が多いので危ない」など、子どもたちの安全を心配する声がありました。旗当番の保護者が、交代で立ってはいませんが、「交番の方が時々でも立ってくださると、ドライバーの意識が違うと思う。」との声がありました。

そこで、当センターでは、校区を管轄する松山東警察署駅前交番を訪問し、付近の地図を渡して、PTA会長の要望を伝えて、登校時の見守り協力をお願いしました。

その後、交番の方が、随時、交通監視をしてくださっています。2学期になり、地域、警察、PTAで看板設置等対応の話合いも行われました。慌ただしい通勤・通学時間ではありますが、子どもたちはもちろん、ドライバーたちの命を守るためにも、譲り合いの心で安全に通行したいものですね。ご協力をお願いします。



～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～

教育支援センター事務所（安全・安心担当）

電話：089-943-3205 まで

～担当者のひとりごと～

コロナの感染者が減り、少しずつ、日常が戻りつつあるこの頃。感染には十分注意しながら、季節を楽しみ、充実した時間を過ごしたいですね。

※学校評議員会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。